

女性が退職までに一番苦労したことは「退職の意思表示」 円満退職に必要なことは「段取り」と「タイミング」。

『エンウィメンズワーク』ユーザーアンケート集計結果

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二）が運営する、正社員の勤務を希望する女性向け求人情報サイト『エンウィメンズワーク』（<http://women.en-japan.com/>）上で、転職経験のあるサイト利用者に「円満退職」をテーマにアンケートを行ない、女性435名から回答を得ました。以下、結果をご報告いたします。

調査結果 概要

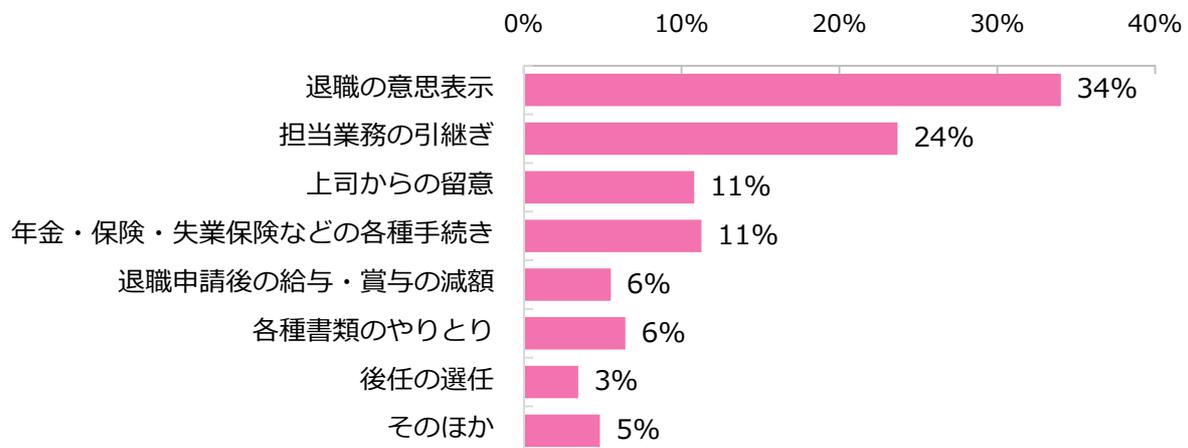
- ★ 女性が退職で一番苦労したことは「退職の意思表示」。
- ★ 円満退職で大切なことは「段取り」「タイミング」「自分の意思」。

■ 調査結果詳細

1：女性が退職で一番苦労したことは「退職の意思表示」。(図1)

転職経験のある女性に「退職までに、一番苦労したことは何ですか？」と伺ったところ、第1位は「退職の意思表示」（34%）、第2位は「担当業務の引継ぎ」（24%）でした。退職の意思表示で苦労した理由は、『どのタイミングでどう伝えれば良いのかわからず、かなり悩んだ』（24歳）、『退職せずに状況を変えることはできないのか、会社を辞めて次の仕事がうまく見つかるのか、悩みに悩んだ』（35歳）というコメントが見られました。

【図1】退職までに、一番苦労したことは何ですか？

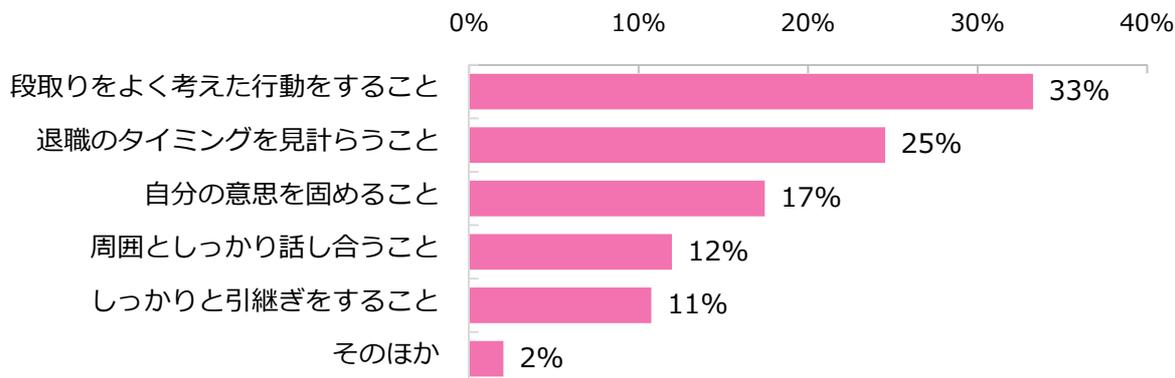


2：円満退職で大切なことは「段取り」「タイミング」「自分の意思」。(図2・図3)

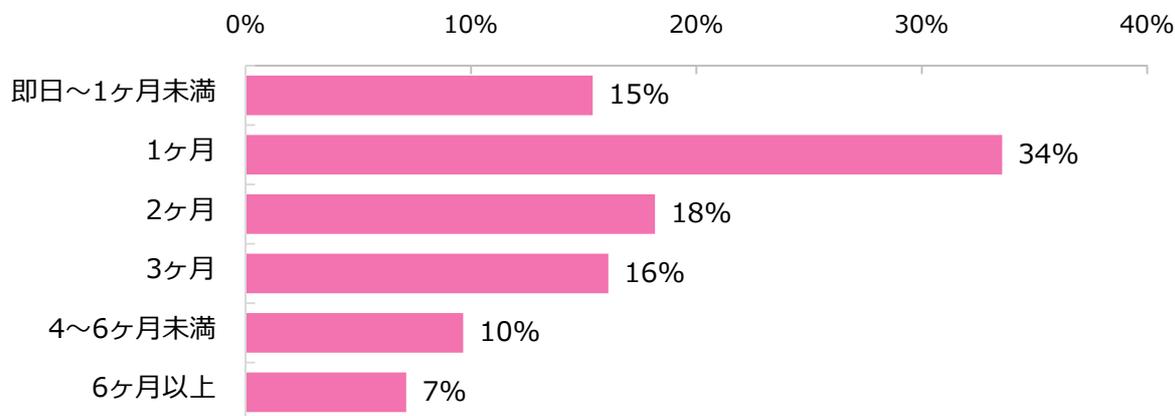
「円満退職のために、一番大切だと思うことは何ですか？」と質問をすると、第1位は「段取りをよく考えた行動をすること」(33%)、第2位は「退職のタイミングを見計らうこと」(25%)、第3位は「自分の意思を固めること」(17%)でした。退職意向を伝えてから退職までの期間は、最多が「1ヶ月」(34%)です。

段取りと答えた方からは、『自分が辞めれば仕事に穴があくことになるので、早めの意思表示、引継の段取りなど、よく考えて行動することが大切』(27歳)、『繁忙期を避けて引き継ぎをきちんと行えば、会社として滞ることはないので、周囲に迷惑をかけることもないと思います』(36歳)という声が挙がりました。退職のタイミングは『忙しい時期や人員が足りない時は極力避ける』『人事異動の時期を外す』『自分の関わっている仕事が一区切りする時期』が良いという実体験が寄せられています。『時期はもちろん、他人の事情に振り回されずに自分の意思を強く持つことが大切だと思う。優柔不断な態度が一番周りを振り回す』(29歳)という理由から、自分の意思を挙げる方も見られました。

【図2】円満退職のために、一番大切だと思うことは何ですか？



【図3】会社に退職の意向を伝えてから、実際に退職するまでどのくらいかかりましたか？



『エンウィメンズワーク』



正社員として働くことを希望する女性のために「正社員」または「正社員登用あり」の求人情報のみを掲載。見つけやすく、わかりやすく紹介するサイトです。なかでも求職者が見つけにくいとされる「オフィスワーク系職種」の求人情報を多数掲載しています。

<http://women.en-japan.com/>

【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：『エンウィメンズワーク』（<http://women.en-japan.com/>）利用者
- 有効回答数：435名
- 調査期間：2016年1月28日～2016年2月24日

本ニュースリリースに関する問合せ先

エン・ジャパン株式会社

広報担当：森本、大原 <http://corp.en-japan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
TEL：03-3342-4506 FAX：03-3342-4507 MAIL：en-press@en-japan.com